

施策 1 2 3 ころと身体健康対策の推進

基本事業 1 2 3 0 1 健康づくり活動の推進 (主担当 健康増進課)

県民の死因の6割を占める生活習慣病を減少させるため、予防施策の指標として策定した「三重県健康づくり基本計画」の推進により、県民一人ひとりが健康づくりに取り組めるような社会環境の整備を行います。

1 健康づくりの推進

平成25年度から34年度までの10年間の計画期間とした「三重県健康づくり基本計画」の基本的方針である、地域住民の「健康寿命の延伸」と「幸福感を高める心身の健康感の向上」をめざし、伊勢志摩地域においても地域の健康課題の解決にむけ、市町保健行政や職域保健など関係各分野と情報共有及び情報交換の場を設けるとともに健康づくりの主要要素である栄養・運動・休養の啓発を主軸に社会資源の活用も図りながら、生活習慣病予防及び重症化予防を推進しています。

(1) 伊勢保健所管内地域・職域連携推進懇話会の開催

地域と職域が連携し、生涯を通じた継続的な保健サービスの体制を整備し、効果的な協働による健康づくり事業（メンタルヘルス・自殺対策を含む）を推進することを目的として、各分野代表からなる当懇話会を開催しました。

開催日	内 容	出席者
平成28年 2月24日(水)	① ストレスチェック制度の導入について地域産業保健センター医師から話題提供 ② メンタルヘルス対策、受動喫煙防止対策について情報共有 ③ 自殺予防講演会の共催計画 ④ 意見交換	委員 15人

(2) 市町訪問の実施

①保健師の活動体制、地域の健康課題、在宅医療・介護の連携にかかる事業の現状について、各市町を訪問し情報共有および意見交換を実施しました。

訪問日	市町 (場所)
平成27年5月 8日 (金)	鳥羽市保健福祉センターひだまり
平成27年5月 8日 (金)	玉城町保健福祉会館
平成27年5月11日 (月)	伊勢市中央保健センター
平成27年5月11日 (月)	度会町役場
平成27年5月14日 (木)	大紀町役場
平成27年5月15日 (金)	南伊勢町役場
平成27年5月15日 (金)	志摩市総合保健センター

- ②栄養士の人材育成について、新規採用者のいる市町を訪問し情報共有および意見交換を実施しました。

訪問日	市町（場所）
平成27年6月16日（火）	度会町役場
平成27年6月23日（火）	玉城町役場

【テーマごとの推進】

1 たばこ対策

喫煙対策は、防煙・分煙・禁煙支援の3本柱で展開し、公共の場における分煙化の推進や禁煙の啓発、防煙のための情報提供を実施しました。

- ・ 街頭啓発：世界禁煙デー・禁煙週間に宇治山田駅において受動喫煙や禁煙支援等について啓発ティッシュを配りました。
- ・ 講演会開催：受動喫煙防止の講演会を1回（参加者30名）開催しました。

2 歯と口の健康づくりの支援

歯科口腔保健の推進に関する法律や条例が施行され法整備が進むなか、窓口へ啓発用ポスター・冊子等を設置することにより、8020運動の啓発を行いました。

3 食環境の整備

（1）健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成を図るため、食事バランスに対する理解と「食事バランスガイド」の活用に向けた普及啓発を行うとともに、多様な主体と協働し、食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進しました。

ア 野菜フル350推進事業

食生活の現状をみると、全ての年代で野菜の摂取が不足しており、生活習慣病予防の視点などから課題となっています。健康的な食生活が実践できるよう、1日の野菜摂取の目標量を350gとし、野菜摂取の増加（食事バランスガイドで副菜1つの増加）に焦点をあてた事業を推進しました。また、健康的な朝食習慣の定着及び野菜摂取不足の解消を図るために、朝食における野菜摂取を推進しました。

○野菜フル350セミナーの開催

日 時	内 容
平成28年 3月15日（火）	野菜を中心に食べ物の持つ力を生かした薬膳料理の調理方法や献立の工夫等を実習及び講義から学び、新たな野菜の魅力や美味しさについて知る機会とした。 場所：伊勢保健所 栄養指導室 対象：いせしま健康もてなしの店関係者、市町行担当、食育関係者等 33人

○普及啓発等

日 時	内 容
① 平成 28 年 6 月	食育月間（6 月）及び食育の日（19 日）の啓発 場所：伊勢庁舎玄関ホール 対象：来庁者、職員 約 80 人 内容：野菜フル 350 推進に関する掲示及び啓発物を配布した。また、食育の日は庁内アナウンスを実施した。
② 平成 27 年 10 月 12 日（月）	管理栄養士臨地実習生による健康づくりに関する啓発 場所：県営サンアリーナ 対象：来場者 約 350 人 内容：福祉フェスティバルにおいて、食育コーナーのブースを出展し、野菜フル 350 や朝食摂取に関する展示を行った。
③ 年間	給食施設に対し、巡回指導時を活用して啓発物を配布、野菜フル 350 推進事業の認知を高めた。 対象：40 施設

イ「健康づくり応援の店」協働事業

○「いせしま健康もてなしの店」を通じた健康づくりの推進

伊勢志摩地域では、健康的な食環境の整備を図るため、平成 13 年度から、ヘルシーメニューの提供や栄養成分表示、健康情報発信等を通じて、健康を視点としたおもてなしを行う飲食店が「いせしま健康もてなしの店」として登録されています。（平成 27 年度末の登録店舗数 61 店舗）。

この「いせしま健康もてなしの店」登録店がそれぞれの持つ多彩な特色を活かし、情報を共有し、連携を進めることにより誰もが楽しく食事ができる店づくりを支援するとともに、健康情報を発信し、健康的な食環境整備を図りました。

○「いせしま健康もてなしの店」推進委員会運営等への支援

開 催 日	内 容
平成 28 年 2 月 2 日（火）	① 27 年度事業計画について ・ 研修会について ・ 役割分担などの調整 ② 健康づくり応援の店登録更新及びいせしま健康もてなしの店新規登録申込について 等

○資質向上のための支援

開催日	内 容	参加者
平成 28 年 3 月 15 日 (火)	研修内容:薬膳料理講習会 場所:伊勢保健所 栄養指導室 ※ 三重県調理師会伊勢支部との共催	いせしま健康 もてなしの店 関係者 35 人 ※うち登録店 8店舗

○健康づくり応援の店の新規登録手続き及び随時訪問
登録店舗数 61 店舗 (平成 27 年度末)

○その他支援

ホームページへの掲載と随時更新

<http://www.pref.mie.lg.jp/NHOKEN/HP/76862045739.htm>

(2) 栄養施行事務事業

ア 給食施設等指導

健康増進法、健康増進法施行細則に基づき、給食施設の栄養管理に関する指導支援を実施するとともに、非常時の食料備蓄や対応マニュアルの整備状況の確認を重点的に行いました。

また、給食関係者の資質向上を目指した研修会を開催しました。

○給食施設巡回指導

区 分	管理栄養士配置 の知事指定施設	特定給食施設施設 (知事指定を除く)	一般給食施設	合 計
指導実施施設数	4	9	27	40

○給食施設個別相談・指導

相談・指導件数 9 件

○給食施設従事者研修会

開催日	内容	参加者
平成27年 8月28日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 内容：「食事摂取基準 2015年版の実践と運用のポイント」～給食管理・栄養管理とその評価～ 講師：鈴鹿医療科学大学 准教授 中東真紀 氏 ・ワークショップ 「災害時の食事提供マニュアル作成・見直しへの第一歩」～災害時どのように食事を提供しますか？～ 場所：伊勢庁舎 401 会議室 	92人

イ 栄養表示等の指導支援

健康増進法に基づき虚偽誇大広告の禁止、栄養表示基準及び食品表示基準にかかる相談・指導を行いました。

- ・特別用途食品・栄養表示等の相談・指導

相談・指導件数 79 件

ウ 調査事業

- 平成27年国民健康・栄養調査 志摩市磯部地区 22世帯47人

エ 栄養相談指導事業

栄養相談のニーズに応じて個別の栄養指導を行いました。

対象	妊産婦	乳幼児	20歳未満	20歳以上	合計
件数	0	0	0	3	3

オ 人材育成・支援

○市町栄養士支援

- ・市町保健・福祉行政栄養士連絡調整会議の開催 年間3回
主な取組：「災害時の栄養・食支援について」課題取組、情報交換等
- ・市町保健・福祉行政栄養士研修会の開催 1回
内容：「災害時の県と市町の役割、南勢志摩の被害想定について」
- ・新任期行政栄養士育成研修会 年間4回

○地域活動栄養士活動支援

- ・情報提供・情報交換会等 年間12回

○食生活改善地区組織活動支援

- ・組織運営及び活動支援等 8回

※「こころの健康づくり」については本節基本事業12302に、人材育成としての管理栄養士学生臨地実習は本節基本事業12101に掲載しています。

基本事業 12302 心の健康づくりの推進（主担当 健康増進課）

社会環境の複雑化に伴い、地域ではさまざまな心の健康問題が起こっています。心の交流を豊かにすることで住民が地域で孤立せず、誰もが住み良い地域づくりをめざして各事業を実施しています。

1 対面相談支援事業

(1) 精神科医師による心の健康相談

- ① 回数：月1回
- ② 開催場所：伊勢庁舎（内2回は志摩庁舎）
- ③ 利用件数：10件

2 人材育成事業

(1) メンタルパートナー養成事業

① 保健所実施分

対 象	回 数	人 数
一般住民	1	100
看護学生等	1	14
その他団体（通所介護事業者職員）	1	60
合 計	3	174

(2) メンタルパートナーステップアップ研修

対 象	回 数	人 数
一般住民（傾聴ボランティア）	1	60

3 普及啓発事業

(1) 自殺予防講演会

* 3月からの自殺対策強化月間に合わせ、伊勢市との共催にて実施

開 催 日	内 容 及 び 対 象	人 数
平成28年3月4日	講演「心地よい眠りで心を守る」 講師：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神生理研究部 臨床心理士 綾部 直子 氏	100

(2) 自殺予防週間啓発

開 催 日	内 容
平成27年9月10日 ～ 9月16日	庁舎内に啓発コーナーを設置 のぼり旗を立て、啓発物品及びパンフレットの配布

(3) 自殺対策強化月間啓発

実 施 期 間	内 容
平成 28 年 3 月 1 日 ～ 3 月 31 日	① ミタス伊勢（主にバロー）において街頭啓発 啓発物品の配布と「自殺対策強化月間の呼びかけ」 ② 庁舎内に啓発コーナーを設置 のぼり旗を立て、啓発物品及びパンフレットの配布

(4) ホームページによる自殺予防啓発

自殺予防講演会、自殺予防週間、自殺対策強化月間についてホームページに掲載し、広く住民への情報提供を行った。

4 関係機関との連携等

(1) 伊勢保健所管内地域・職域連携推進懇話会の開催

- ① 日時：平成 28 年 2 月 24 日（水）午後 2 時から午後 3 時 30 分
- ② 内容：ストレスチェック制度の導入について、
メンタルヘルス対策、受動喫煙防止対策について情報共有

(2) その他

自殺予防講演会、及び自殺対策強化月間の街頭啓発において、伊勢市の協力を得ながら実施した。

基本事業 1 2 3 0 3 生活習慣病・難病対策の推進

(主担当 地域保健課・衛生指導課)

難病患者の病気や日常生活に対する不安の軽減を図るため、保健所において特定疾病医療受給申請時に面接を行い状況を把握します。

また、保健師などによる家庭訪問を実施し、患者の病状変化に応じた援助を行い、地域における支援体制の充実を図ります。

1 難病対策の状況

「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき、原因が明らかでなく治療困難でかつ長期の療養を必要とする難病患者の医療費の負担軽減を図るとともに、患者および家族等への療養支援や生活支援を行い精神的・身体的不安の軽減を図りました。

また、先天性血液凝固因子障害等の患者に対し、医療費の公費負担を行い精神的・身体的不安の解消を図りました。

(1) 特定医療受給者の状況

患者数が少なく治療が極めて困難であり、長期の療養を要し、高額な治療費を必要とする難病法に基づき指定された306疾患のうち下記の疾患患者について医療費の自己負担を軽減し治療の促進を図りました。

平成28年3月31日現在

番号	疾病名	市町名							合計
		伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町	
1	球脊髄性筋萎縮症	1(1)	2	1					4(1)
2	筋萎縮性側索硬化症	8	3	8		(1)		1(1)	20(2)
4	原発性側索硬化症	1							1
5	進行性核上性麻痺	3	1	2	2			4	12
6	パーキンソン病	120	25	56	12	8	15	29	265
7	大脳皮質基底核変性症	6	2	1			1		10
8	ハンチントン病	2							2
11	重症筋無力症	21	4	15	2		3	2	47
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	33		4	3	2		2	44
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 ／多巣性運動ニューロパチー	3	2	7	2	1	1	3	19
17	多系統萎縮症	8		6	1				15
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	27	10	15(1)	3	3	3	6	67(1)
19	ライソゾーム病	1							1
21	ミトコンドリア病							1	1
22	もやもや病	15	3	6	1	1		1	27
23	プリオン病	1							1

番号	市町名 疾病名	伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町	合計
24	亜急性硬化性全脳炎	1							1
26	HTLV-1関連脊髄症		1	1					2
28	全身性アミロイドーシス	3	2	1			1		6
34	神経線維腫症	2	2	2					6
35	天疱瘡	6		3	1	1	2		13
36	表皮水疱症			1					1
37	膿疱性乾癬	1	1	2	2				6
38	スティーブンス・ジョンソン症候群	1							1
40	高安動脈炎	4		3				1	8
42	結節性多発動脈炎	8		1				1	10
43	顕微鏡的多発血管炎	7		8		1		2	18
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	1	1			1	1	5
46	悪性関節リウマチ	16(1)	1	6(1)		1	2	3	29(2)
47	バージャー病	5	3	3	1			2	14
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	2							2
49	全身性エリテマトーデス	49(1)	8	22	7	4	2	7	99(1)
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	24(1)	4	13		1	3	3	48(1)
51	全身性強皮症	41(3)	5	16	4(1)	3	6	9(1)	84(5)
52	混合性結合組織病	9(1)	2	6		1		3	21(1)
53	シェーグレン症候群	5	1	1			1	2	10
55	再発性多発軟骨炎			1					1
56	ベーチェット病	27	6	9	2	3			47
57	特発性拡張型心筋症	62	9	30	5	5	5	13	129
58	肥大型心筋症	8(1)		3	1	1		1	14(1)
60	再生不良性貧血	12	3	5		1			21
61	自己免疫性溶血性貧血	1							1
63	特発性血小板減少性紫斑病	29	4(1)	16	2			6	57(1)
65	原発性免疫不全症候群	2					1		3
66	IgA 腎症	3	1	1	1		1		7
67	多発性嚢胞腎	2	1	2				1	6
68	黄色靭帯骨化症	3(3)		(1)		2		1	6(4)
69	後縦靭帯骨化症	50(1)	6	19	5	6	5	11	102(1)
70	広範脊柱管狭窄症	1		1			2	2	6
71	特発性大腿骨頭壊死症	7	1	3			2	1	14
72	下垂体性ADH分泌異常症	6	2	3		2	1		14
74	下垂体性PRL分泌亢進症	7	1	1					9

番号	疾病名	市町名							合計
		伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町	
75	下垂体性ACTH分泌亢進症	1							1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	1	1			1			3
78	下垂体前葉機能低下症	12	1	3		1			17
84	サルコイドーシス	31	6	17	3	3	3	3	66
85	特発性間質性肺炎	15	5	7	2	3		4	36
86	肺動脈性肺高血圧症	3					1	1	5
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	1						4
90	網膜色素変性症	28(1)	6	20	12	5	4	6	81(1)
93	原発性胆汁性肝硬変	58(2)	9	20(3)	5(1)	7	3	4	106(6)
95	自己免疫性肝炎	3(1)							3(1)
96	クローン病	38	4	8	4	2	5	1	62
97	潰瘍性大腸炎	161	23	64	23	7	8	11	297
113	筋ジストロフィー	1	2					1	4
119	アイザックス症候群			1					1
127	前頭側頭葉変性症	2							2
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱含）	1							1
171	ウィルソン病	1							1
193	プラダー・ウィリ症候群			1					1
220	急速進行性糸球体腎炎			1					1
222	一次性ネフローゼ症候群	3							3
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）			1					1
256	筋型糖原病				1				1
271	強直性脊髄炎			1					1
283	後天性赤芽球癆	2							2
306	好酸球性副鼻腔炎	2		3					5
合 計		1021 (17)	175 (1)	452 (6)	107 (2)	76 (1)	82	151 (2)	2064 (29)

*（ ）は重複疾患

(2) 特定疾患治療研究事業

平成28年3月31日現在

① スモン治療受給者状況 4件

② 先天性血液凝固因子障害治療受給者状況

番 号	病 名	件 数
1	第Ⅰ因子（フィブリノゲン）欠乏症	—
2	第Ⅱ因子（プロトロピン）欠乏症	—
3	第Ⅴ因子（不安定因子）欠乏症	—
4	第Ⅶ因子（安定因子）欠乏症	—
5	第Ⅷ因子欠乏症（血友病A）	9
6	第Ⅸ因子欠乏症（血友病B）	—
7	第Ⅹ因子（スチュアートブラウア因子）欠乏症	—
8	第ⅩⅢ因子（フィブリン安定化因子）欠乏症	—
9	Von Willebrand（フォン・ヴィルブラント）病	5
合 計		14

2 難病在宅ケア事業

- ・ 難病患者の療養生活を支援し、QOLの向上を目指します。
- ・ 在宅患者及び家族の在宅ケアの充実を図ります。
- ・ 各関係機関との連携を強化していくことにより、地域支援体制の基盤を作ります。

(1) 特定医療（指定難病）申請時等面接の実施

患者個々の状況や療養上の困りごと及び問題点を明確にし、必要なケアを行うため、申請手続に来所した患者・家族に対し面接及び電話による相談支援を行いました。

新規申請 : 312件

個別面接 : 延べ32人

電話相談 : 延べ370人

(2) 訪問相談等の実施

主に筋萎縮性側索硬化症等の神経筋疾患患者および家族等への訪問による療養支援及び生活支援を行いました。

訪問人数 : 延べ46人（実人員 14人）

(3) 医療相談事業

日時：平成27年12月 3日(木) 13:30～15:30

場所：三重県伊勢庁舎 4階 401 会議室

対象：特定医療受給者、家族等

参加人数：患者家族 30名 関係者 5名

内容：(1) 講演「在宅で療養するための医師からのアドバイス」

講師 いせ在宅医療クリニック 遠藤 太一郎 医師

(2) 講演「訪問看護ステーションを上手に利用しよう」

講師 伊勢赤十字病院訪問看護ステーション 森田 周子 看護師

(3) 医療相談 (質問コーナー)

いせ在宅医療クリニック 遠藤 太一郎 医師

伊勢赤十字病院訪問看護ステーション 森田 周子 看護師

(4) NPO 法人 CTF 松阪による意思伝達装置の展示、デモンストラーション 個別相談

(5) 展示コーナー

患者会情報、トロミ剤のパンフレット・試供品の展示

3 肝炎治療特別促進事業

B型、C型肝炎のウィルス除去を目的に、抗ウイルス治療（インターフェロン治療・インターフェロンフリー治療・核酸アナログ製剤治療）にかかる医療費の自己負担の軽減を図りました。

(平成20年4月1日から事業開始)

(1) 公費負担医療状況

平成27年4月1日～平成28年3月31日

区分	申請件数	承認
インターフェロン治療（3剤併用療法除く）	3	3
インターフェロンフリー治療	178	178
核酸アナログ製剤治療（新規）	17	17
核酸アナログ製剤治療（更新）	124	124
合計	322	322

4 原子爆弾被爆者対策

原子爆弾に被爆し、今なお特別な状況にある者に対して、医療特別手当の支給等の措置を講じ、その福祉の向上を図るとともに、健康診断及び医療費助成を行い、健康の保持を図りました。

(1) 健康手帳交付、手当受給状況 平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位：人)

区分		市町名								合計
		伊勢市	鳥羽市	志摩市	玉城町	度会町	大紀町	南伊勢町		
健康手帳 交付状況	男	15	3	12	1	0	0	5	36	
	女	12	4	6	1	0	0	0	23	
	計	27	7	18	2	0	0	5	59	
各種 手当	医療特別手当	0	0	2	0	0	0	0	2	
	保健手当	3	1	0	0	0	0	0	4	
	健康管理手当	25	6	15	2	0	0	5	53	
	介護手当	0	0	0	0	0	0	0	0	
	家族介護手当	1	0	0	0	0	0	0	1	
	葬祭料	1	0	4	0	0	0	1	6	
	計	30	7	21	2	0	0	6	66	

(2) 健康診断受診者状況 (単位：人)

定期健康診断	検査項目	一般検査	肝機能検査	ヘモグロビン A1c
	第 1 回春	20	19	18
	第 2 回秋	23	20	11

がん検診 (希望による)	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	大腸がん	多発性 骨髄腫
	4	6	2	0	6	5

5 骨髄バンク事業

骨髄移植とは、白血病や再生不良性貧血などの血液難病におかされた患者さんの骨髄幹細胞を骨髄提供者（ドナー）の方の健康な骨髄幹細胞に入れ替える（実際は骨髄液を点滴静注する）治療のことである。しかし、移植のためには、患者さんとドナーのヒト白血球型抗原であるHLA型が一致しなければいけません。一致する確率は兄弟姉妹型で4分の1です。しかし、親子ではまれにしか一致せず、非血縁者間では、数百～数万分の1の確率でしか一致しません。

このため、各種イベント会場等において「勇気の会」伊勢志摩支部（三重県骨髄バンク推進連絡会）の協力を得て骨髄バンク登録の啓発を図るとともに、献血ルーム「ハートワン」と臨時登録会で骨髄提供希望者の登録受付を行っています。

(1) イベント会場での啓発活動の実施

ア 献血ページェント

実 施 日	場 所
平成 27 年 7 月 20 日(祝月)	イオンタウン伊勢ララパーク
平成 27 年 7 月 29 日(水)	鳥羽ショッピングプラザハロー
平成 28 年 2 月 17 日(水)	イオンタウン伊勢ララパーク
平成 28 年 3 月 20 日(日)	イオン阿児店
平成 28 年 3 月 24 日(木)	鳥羽ショッピングプラザハロー

イ 学園祭

実 施 日	場 所
平成 27 年 10 月 31 日(土)	皇學館大学「倉陵祭」

(2) 骨髄提供者登録受付

ア 臨時登録受付

登録者 21 名

実 施 日	場 所	登録者数
平成 27 年 7 月 20 日(祝月)	イオンタウン伊勢ララパーク	4
平成 27 年 7 月 29 日(水)	鳥羽ショッピングプラザハロー	1
平成 27 年 10 月 31 日(土)	皇學館大学「倉陵祭」	10
平成 28 年 2 月 17 日(水)	イオンタウン伊勢ララパーク	4
平成 28 年 3 月 20 日(日)	イオン阿児店	1
平成 28 年 3 月 24 日(木)	鳥羽ショッピングプラザハロー	1